

## 54 行動で示す環境啓発

### 【き】 町内のゴミの多さに驚き

中町生活創造大学環境科で、環境問題を学んだ講座生たちが、町内のゴミ事情を調査しました。

その結果、町内の道端に捨てられるゴミの膨大さに驚き、これは何とかしなければと、平成6年5月30日、そのときの仲間たちでグループを結成しました。

### 【概】 実践活動と意識啓発

「できるときに、できることを、できる範囲で」をモットーに、ゴミ収集を中心に草刈りや花壇の手入れなど、まちをきれいにする活動に取り組んでいます。

また、全国ゴミ袋展や、環境落語寄席の開催などを通じて、町民へのゴミ問題の意識啓発も積極的に行っています。

### 【成】 地域の人たちも、行政もゴミ問題に積極的に取り組むように

活動を始めて10年を迎えました。当初は環境保全の機運も低調でしたが、地道な取り組みが徐々に浸透し、ボランティア活動に参加する人が目立つようになりました。

これに平行して町側も環境施策に力点を置くようになり、「中町環境保全に関する条例」の制定、不法投棄現場の公園化、啓発推進車の導入や町職員の自主的なボランティア活動も始まりました。

### 【夢】 「ゴミゼロの町・中町」を宣言したい

ゴミのない美しい町をめざし、近隣市町とも協力しながら、これからも地道な活動を続けていきたいと思っています。最終目標は「ゴミゼロの町・中町」を提唱し、宣言することです。



サンタクロース姿で清掃活動

中町生活環境グループ  
「ザ・ゴミゼローズ」

代表者氏名：真鍋成之  
活動地域：多可郡中町全域  
事務所等：中町役場企画課内  
電話番号：0795-32-2380  
FAX番号：0795-32-2349



第二回環境落語寄席

### 活用した支援

兵庫県アドプトプログラム（美化トライ事業）（花かざり事業）



## ユニークな衣装で普及・啓発

毎年恒例になっている年末の街道清掃では、サンタクロースや赤穂義士に扮し、町民に広く環境保全の必要性を訴えています。

ただみんなで集まってゴミを拾ったりするだけでは、すれ違う人たちも「何か集まっているなあ」ぐらいにしかならないかもしれません。このように、みんながあっと驚くような格好をすることで、町民にしっかりアピールすることができています。



清掃だけでなく、花かざりも



年末の住民啓発活動



## 町に事務局を設置してもらい、信頼性を高める

活動を拡げていくためには、町民の方の信頼を得ることが大切です。このため、私たちは、町の企画課に事務局を設置してもらい、行政との連携を深めています。

その結果、町の情報をスムーズに得ることができ、啓発活動がスムーズに行うことができています。さらに、町外の公共団体などからの情報が得やすく、即対応、行動に移しやすいなどのメリットがあります。

### 読者の皆さんへのメッセージ

環境問題は誰もが共有する重要な社会問題です。自分で出来る小さな行動が、問題解決の第一歩だと思います。それには一人ひとりが自覚して、ささやかな事でも、実行に移すことが何よりも大切ではないでしょうか。